

日本語の表記では“漢字”や“仮名”だけでなく，“ローマ字”や“アラビア数字”，さらに“句読点”や“括弧類”などの記述記号を用いる。

ピリオドは，stopやfull stopともいい，平叙文・命令文の終わりに付ける。見出しの章・節名や，図版の説明（caption）などでは省いてもよい。しかし，図版のcaptionが2行や3行になるときには付けるようにする。

タイプライタ体（typewriter）やイタリック強調（*italic*）や太字強調（**bold**）のフォント設定も確認すべきである。